

快適で安い

# 高速バスの旅

見やすい時刻表・乗り場の地図  
豪華なシート・女性専用車  
乗車前・下車後に便利な店

観光地・温泉行き  
バス120ルート  
弘前、那須、東京、  
金沢、京都、長崎など



北アルプスを見ながら走る高速バス(長野県)

旅行  
読売

臨時増刊  
定価880円

# 充実した待合室から女性専用バスに乗り 夏の風物詩・川床で夏の暑さを吹き飛ばす

川の上に設けた棧敷で食事をする「川床」は、夏の京都の風物詩だ。この「天然のクーラー」で涼をとろうと、東京から女性専用のバスで夏の京都に向かった。

集合場所は、東京駅八重洲北口から徒歩5分、東京中央郵便局1階奥の東京VIPラウンジ。入り口で受付を済ませて中に入ると、出発を待つ人でごった返っていた。

中央にはイスが並び、その周りには無料でインターネットが使えるパソコンや足のマッサージチェア、着替えができるフィッティングルーム、畳敷きの個室（1時間500円）を備える。座席を仕切った自習スペース（1時間300円）もあり、「就職活動中の大学生が、ここでよく履歴書を書いていきます」と、東京VIPラウンジ担当の山城和孝さん（36）。

お茶やコーヒーが無料で飲み、弁当や菓子も販売している。鏡台が並び、化粧や身支度で

きる女性用パウダールーム（95円参照）もあり、ドライヤーや化粧水が自由に使える。出発時刻を気にしながら、就寝前の手入れに余念のない女性で混み合っていた。

若い人が目立つが、中高年もちらほら。高速バスは初めてという茨城県つくば市の飯島洋子さん（53）は、「枚方市（大阪）に単身赴任している夫に会いに行きます。普段は新幹線ですが、バスなら時間を有効に使えると思って」。

発車10分前に呼び出され、ラウンジ前でバスを待つ。乗車する女性専用車VIPライナーブルメリアグランデは、半年前から運行を始めた。「一番グレードが高いためか、乗客の年齢層が高い」と運転手の吉村佳晃さん（37）は話す。

入り口の座席表で席を確認して車内へ。3列シートで、通路と座席の間はカーテンで仕切られている。座席は140度倒れ、毛布、スリッパ、低反発枕、アイマスク

## VIPライナー ブルメリアグランデ

東京駅～京都駅  
=5500円～  
(列車より)  
**8550円お得**

1日  
1往復

シート3列(一部4列) トイレあり

21:10	志木駅東口	8:30
↓		↑
22:10	池袋駅東口 (上りは新宿駅西口)	7:15
↓		↑
22:50	新宿VIPラウンジ	7:10
↓		↑
23:30	東京VIPラウンジ	6:30
↓		↑
6:35	京都VIPラウンジ	23:20
↓		↑
7:35	大阪VIPスタンド	21:50

※その他、なんばVIPラウンジ、下りのみ京都駅、大阪駅に停車

●高速バス予約センター  
☎049-268-5430

購入方法：毎月1日に翌月分の予約を開始。電話またはインターネットで申し込み、コンビニで購入する。クレジット決済、銀行振り込み(手数料300円)なども可



東京駅八重洲口に近い東京VIPラウンジから乗車



▲広々としたパウダールーム



▲独立3列シートの車内

乗り場の地図▼21、73ページ





▲境内に続く貴船神社参道の石段。赤い灯籠が目を引く



▶叡山電鉄の展望列車「きらら」。紅葉をイメージした赤い車体が目印



▲スマート珈琲店の元木章さん

が付く。26席のうち3席が1000円増しのデラックスシートで、座席の間隔が他の座席より広い。志木（埼玉）、池袋、新宿で客を乗せたバスは、東京で満席になった。大半が20代〜30代。のど

の乾燥を防ぐためか、マスクを着けている人が多い。発車して間もなく車内説明のビデオが流れ、23時45分に消灯した。カーテンはあらかじめ閉めてあるので外は見えない。車内は静かで、

間もなく寝息が聞こえてきた。

呉服橋入口から首都高速へ入り、東名高速、伊勢湾岸道、東名阪道、新名神高速、名神高速を走る。休憩は海老名SA（神奈川県海老名市）、遠州豊田PA（静岡県磐田市）、草津PA（滋賀県草津市）で約20分ずつとる。

休憩を知らせる車内放送がなく、消灯したままなので、最初の海老名SAでは気が付かなかった。「熟睡していただくためです」と吉村さん。今までのバス旅では休憩ごとに目を覚ましていたので、この配慮はありがたかった。

京都東ICで高速を降り、定刻より早い6時19分、京都駅八条西口の京都VIPラウンジに着いた。熟睡できたため体は軽い。ここでは夜まで荷物を預けることができる。

### 旅情報

## ローカル線に揺られ30分 自然豊かな貴船と鞍馬へ

身軽になってひと風呂浴びようと、京都駅前の京都タワー大浴場へ。7時のオープンと同時に入ると、小ぶりの湯舟はすぐ人でいっぱいになった。

さっぱりした後はスマート珈琲店へ。京都駅から地下鉄で10

分の三条京阪駅から歩いて5分、1932年創業の古き良き喫茶店だ。ヨーロッパの山小屋風の店内にはゆったりとした時が流れ、クラシック音楽が心にしみる。

毎朝焙煎する酸味のあるブレンドコーヒーと、ふわふわのホットケーキの朝食にした。1000円。3代目の元木章さん（36）は、「時間によってサービスに差を出したくないので、モーニングセットはやらない」ときっぱり。

三条京阪駅から出町柳駅へ行き、叡山電鉄で貴船を目指す。乗車する展望列車「きらら」は大きな窓が特徴で、1時間に1、2本運行している。

列車は住宅街をゆっくりと走る。沿線はほとんどが無人駅だ。遠足だろうか、リュックを背負った小学生たちが、こちらを見て思い切り手を振っている。思わずほおが緩んだ。宝ヶ池駅を過ぎると、右手に2つの峰から成る比叡山が見えた。この先は山がちになり、車窓には木々が迫る。

◆ 終点の一駅手前の貴船口駅で降



叡山電鉄鞍馬駅の前には天狗の像がある

りた。聞こえてくるのは瀬音と鳥の鳴き声だけで、携帯電話は「圏外」。京都中心部からわずか30分なのに、まるで別天地だ。

駅からバスで5分の貴船神社へ。赤い灯籠が続く石段を登ると、黒馬と白馬の像に出迎えられた。水の神を祀る貴船神社は絵馬の発祥の地といわれる。雨を降らせたい時には黒馬が、雨を止めたい時には白馬が奉納されたという。

境内には若い女性やカップルが目立つ。歌人の和泉式部が、夫の心変わりや嘆いて参拝したところ、夫婦仲が元に戻ったという伝説が残る。これにちなみ、縁結びにご利益があると人気だそうだ。

さいたま市の杉山敏男さん(64)は、京都は何度も来ている

名古屋圏 から行くなら…

名神ハイウェイバス 京都便

名古屋駅～京都駅=2500円  
(列車より2940円お得)

1日  
16往復

シート4列 トイレあり

始発便	この間の運行	最終便		始発便	この間の運行	最終便
7:00	7:30 8:00	19:00	名鉄バスセンター	9:41	8:00 9:00	21:55
7:10	8:30 9:00 9:30	19:10	名古屋駅新幹線口	9:31	10:00 11:00 12:00	21:45
7:53	10:00 11:00 12:00	19:53	名神大垣	8:50	13:00 14:00 15:00	↑
8:36	13:00 14:00 15:00	20:36	名神多賀	8:17	16:00 17:00 17:30	20:39
9:29	16:00 17:00 18:00	21:29	京都深草	7:15	18:00 18:30 19:00	19:45
9:44		21:44	京都駅	7:00		19:30

※その他、百濟寺、名神八日市、菩提寺に停車

- 西日本JRバス電話予約センター ☎06-6371-0111
- JR東海バス旅行センター ☎052-563-0489

購入方法：乗車日の1か月と1日前から電話やインターネットで申し込み、乗車の当日までにコンビニや旅行代理店で購入する

泊まりたい宿

旅館田舎亭

京都市東山区祇園下河原石塀小路463  
☎075-561-3059 FAXなし

1泊朝食  
1万500円～

祇園バス停から徒歩6分。1泊朝食のみの宿。6つの客室はすべて造りが異なる。

京の宿石原

京都市中京区柳馬場姉小路76  
☎075-221-5612 FAX075-221-5612

1泊朝食  
1万500円～

地下鉄烏丸御池駅から徒歩5分。1泊朝食のみ。黒澤明監督が常宿にしていた。

が貴船は初めて。「空気がおもしろいし、緑のにおいがいい。中心部とは違った魅力がありますね」。息子さんが私と同年代ということが分かり、「連れて来ればご縁があつたかもしれないね」と笑った。いい縁があるよう願掛けした後、念願の川床へ。鴨川の上流にあたる貴船川沿いには20軒の料理旅館があり、川床で食事ができる。懐石料理が中心だが、手軽に楽しむなら流しそうめんがおすすめ。貴船神社の先のひろ文を訪ねた。階段を下りて川床へ。レーンの前

前に座ると、一人分ずつ麺が流れてくる。島原や小豆島など各地のそうめんを試した結果、太くてこしのある奈良の三輪そうめんに行き着いたそうだ。目の前に滝が流れ、ざあざあという瀬音が心地いい。マイナスイオンを浴びながら食べるそうめんの食感は格別だ。川のそばの温度計を見ると摂氏6度。天然のクーラー」とはよくいったものだ。貴船の川床は昭和45年の大阪万博の頃に広まったという。「明治期に始まった鴨川沿いに比べ、か

なり後発なんです」とひろ文2代目の廣谷淳さん(50)は言う。とはいえ、混み合う京都中心部を離れ、山と清流の中で癒やされた。食後は鞍馬天狗で知られる鞍馬へ足を延ばした。貴船口駅に戻り、叡山電鉄で一駅だ。鞍馬駅を出ると、大きな天狗の像が立つ。道なりに進むと、鞍馬寺の仁王門が見えてくる。鞍馬山の南斜面に社殿が広がり、牛若丸が平泉に行くまでの少年期を過ごしたと伝わる。天狗が出てきそうな深閑とした空気の中でリフレッシュできた。



# 美しく旅をしよう

化粧や身支度ができるパウダールームは、高速バスの旅の強い味方。美人ライターおすすめめの便利グッズも参考に、快適に美しく旅をしよう。



早朝に目的地へ到着した後、慣れない街で旅行カバンを抱えて身支度する場所を探すのはひと苦労だ。ようやく見つけたとしてもせいぜい駅のトイレで、落ち着いて化粧できるはずもない。化粧品も案外かさばるし、身軽な旅にドライヤー持参などもつてのほか。

こういった女性の悩みを解決してくれるのが、パウダールームだ。本来は女性用トイレのことだが、最近では化粧や着替えができるスペースのことを呼ぶようになった。

東京・池袋駅の地下街、エチカ池袋に2年前にできた「クリュスタ」は、パナソニック電工が運営する。

2つのゾーンからなり、1時間300円のパウダールームでは、ドライヤーなど同社の最新ヘアケア器具と、基礎化粧品からメイクアップ用品まで使い放題。化粧用スポンジも無料だ。

疲れた肌を癒やすなら、プレミアムゾーンでデイ

リー・エステコースを。人気のイオンスチーマーを使用するうるおいナノコース(20分)をはじめ、施設使用料プラス200円〜1500円で利用可。着替えができるスペースもある。

「旅行者はもちろん、買物途中の主婦の利用も多い。最新器具を試せる、エステ後2、3日は肌の調子が良いと好評です」とパナソニック電工広報部の松村美さん(23)。九州でも今年3月、博多駅から徒歩10分のキャナルシティ博多内に2号店がオープンした。

同じくパナソニックの最新ドライヤーや資生堂の化粧品などを使えるのが、大阪駅南口改札口前にある「アンジェルブ」。化粧ができるパウダールームと洗面台があり、着替え用のフィッティングルームやトイレを備える。使用料は1時間300円。朝6時30分から営業しており、JR高速バスの利用者なら事前に予約ができ、混み合っている

も待たずに利用できる。

東京・渋谷駅そばのパウダールーム兼ブライベイトサロン「コスバ」(30分530円)では、ドライヤーや化粧品が自由に使える。鏡台とイスを備えた半畳、1畳、2畳の3タイプの個室パウダールームが計5室あり、美容室の利用(カット5250円など)やプロによるヘアメイク(1580円)、着付け(浴衣3150円、訪問着6300円)などもできる。

横浜駅中央北改札内にある「リフレスタ」は、高速バスで横浜駅に到着した後、JRで移動する場合には便利。メイクアップラウンジ(30分200円)は、パウダールームやフィッティングルーム、洗面スペースを備え、ドライヤーや化粧品なども自由に使える。カフェ「ドリップマニア」を併設するので、メイクアップ後にコーヒーや紅茶(各300円)でひと息つける。

### パウダールーム付き待合室も登場

バス会社が運営するパウダールーム付き待合室も続々とオープンし、バス利用者なら無料で使える。

昨年、パウダールームやフィッティングルームなどを備えた待合室として、VIPライナーの「VIPラウンジ」が新宿に登場した。その後、京都、大阪・なんば、さらに今年2月には東京駅(9階)、4月には大阪・梅田にもオープンしている。

「畳敷きの個室がある東京と京都、一度に20人が使えるパウダールームを備えた大阪梅田。お客様の要望や地域の特性を考え、地域ごとに設備や内装を変えています」と、VIPラウンジを運営する平成エンタープライズ企画営業部の高梨直子さん(43)は話す。

一部、追加料金が必要な施設もあるが、VIPライナーの乗客だと乗車日の夜と降車日の朝は無料。一般

客でも時間帯によって1時間300円か500円で利用できる。

ウィラーエクスプレスは、今年4月に大阪駅から徒歩10分の梅田スカイビルイーストタワー1階に「ウィラーバスターミナル大阪梅田」を開業。こちらの待合スペースにも無料の女性専用のパウダールームやフィッティングルームがあり、好評だ。

最後に、バス取材で役立つグッズを紹介する。

最近ではカーテンをひいて個室感覚で利用できる席が多い。その時に必ず持つていくのが、使い捨ての顔のバック。冷房や暖房で乾燥しがちな車内では抜群の効果を発揮する。

かさばるタオル代わりに持参するのが日本手ぬぐい。吸水性があり、薄いので乾きが早い。デザインが良いものと、下車後にバッグにスカーフ替わりに巻いて乾かせる。寒い時は、

乾いた手ぬぐいをのどに巻いて寝ると暖かい。

もうひとつ忘れてはならないのはエコバッグ。化粧品ポーチやガイドブックなど、身の回りに置きたいままごましたものはなんでもここに入れてしまおう。土産が増える帰路にはサブバッグにもなる。ただし、さわるとシャリシャリと音がするスーパリーの袋は周りの乗客に迷惑がかかるので、布製がおすすめだ。

朝、化粧や髪型がばっちり決まれば気分が高まり、旅が楽しくなる。便利な施設やグッズを活用して、快適に美しく旅をしよう。(文/児島奈美)



こじまなみ 旅行ライター  
昭和46年神戸市生まれ。編集プロダクションを経てフリーに。月刊「旅行読売」では、ライター兼モデルとして活躍中。

クリスタ エチカ池袋店 10時~20時/無休/施設利用料1時間300円、以降20分100円、デイリー・エステはプラス200円~1500円 / ☎03-5956-3588 アンジェルブ 6時30分~22時(予約時の最終入場は21時)/無休/1時間300円 / ☎06-6346-5120 コスバ 10時~19時、金・土曜10時~20時、日曜10時~19時(別途料金で7時30分からの早朝、閉店後の深夜も営業) / 月曜休(祝日の場合は営業) / パウダールーム30分530円 / ☎03-3797-3996 リフレスタ メイクアップラウンジ 7時~22時/無休/30分200円(以降は10分100円) / ☎045-444-1558 新宿VIPラウンジ 5時~9時30分、15時~23時50分/無休/1時間300円・500円(時間帯による。VIPライナーの乗車日夜、降車日朝は無料) / ☎03-5909-0333 大阪VIPスタンド 6時~9時30分、20時~24時(夜はVIPライナー利用者のみ) / 無休/1時間500円(VIPライナーの乗車日夜、降車日朝は無料) / ☎06-6341-6355 なんばVIPラウンジ 7時~11時、15時~23時30分/無休/1時間300円・500円(時間帯による、VIPライナーの乗車日夜、降車日朝は無料) / ☎06-6632-5650 京都VIPラウンジ 6時~11時、15時~翌0時10分/無休/1時間300円・500円(時間帯による。VIPライナーの乗車日夜、降車日朝は無料) / ☎075-691-1123 ウィラーバスターミナル大阪梅田 7時~翌0時30分/無休 / ☎050-5536-4767